

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人やましの里 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人やましの里		法人番号	1300-05-005406				
法人代表者氏名	西村 清忠							
法人の主たる所在地	京都市山科区小野高芝町56-4							
連絡先	075-575-3767							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成29年7月31日							
評議員会の承認年月日	平成29年8月1日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (平成31年度末現在)	4か年度目 (平成32年度末現在)	5か年度目 (平成33年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	27,480	22,180	14,260	9,240	4,620	0		0
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		5,300	7,920	5,020	4,620	4,620	27,480	
本計画の対象期間	所轄庁承認日～平成34年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	人材確保事業	社会福祉事業	既存	事業の充実を目指し人材確保を図るため、給与表を見直し、人員増を図る。	無	450万
	人材育成事業	社会福祉事業	既存	人材の育成を図るため、全国規模の研修等への参加費を補助する。	無	18万
	生活介護充実事業	社会福祉事業	既存	・第三者評価を受診する。 ・非常災害に備えて、三日分の食料、水を備蓄他防災用品の充実を図る。	無	30万 + 32万

	小計					530万
2か年度目	人材確保事業	社会福祉事業	既存	事業の充実を目指し人材確保を図るため、給与表を見直し、人員増を図る。	無	450万
	人材育成事業	社会福祉事業	既存	人材の育成を図るため、全国規模の研修等への参加費を補助する。	無	12万
	生活介護充実事業	社会福祉事業	既存	走行開始して13年、走行距離12万9千キロを越えた車両を買い替え、利用者の安全な送迎環境を作る。	無	330万
	小計					792万
3か年度目	人材確保事業	社会福祉事業	既存	事業の充実を目指し人材確保を図るため、給与表を見直し、人員増を図る。	無	450万
	人材育成事業	社会福祉事業	既存	人材の育成を図るため、全国規模の研修等への参加費を補助する。	無	12万
	生活介護充実事業	社会福祉事業	既存	生活介護事業所の屋根の塗装	無	40万
	小計					502万
4か年度目	人材確保事業	社会福祉事業	既存	事業の充実を目指し人材確保を図るため、給与表を見直し、人員増を図る。	無	450万
	人材育成事業	社会福祉事業	既存	人材の育成を図るため、全国規模の研修等への参加費を補助する。	無	12万
	小計					462万
5か年度目	人材確保事業	社会福祉事業	既存	事業の充実を目指し人材確保を図るため、給与表を見直し、人員増を図る。	無	450万
	人材育成事業	社会福祉事業	既存	人材の育成を図るため、全国規模の研修等への参加費を補助する。	無	12万
	小計					462万
合計						2748万

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	<p>現在当法人では、生活介護、グループホーム、ショートステイの事業を実施しているが、人材を確保できないため、グループホームは月曜から金曜の開所、ショートステイは週4日の開所、相談支援事業は休止中です。</p> <p>これらの事業の充実のため、職員の処遇を改善し、人材を確保するとともに、新たに採用した職員だけでなく、現在働いている職員も含めて、研修の充実を図り、人材の育成を図る。</p> <p>第三者評価を受け、きょうと福祉人材育成認証の更新をし、働きやすい職場、実践の充実をめざす。</p> <p>送迎車の買い替え、屋根の塗装、非常災害時に備えての食料・水の備蓄、防災用品の整備を実施し、生活介護事業を実施する環境の改善を図る。</p>
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額が生じないため実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	同上

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
人材確保事業	計画の実施期間における事業費合計	450万	450万	450万	450万	450万	2250万	
	財源構成	社会福祉充実残額	450万	450万	450万	450万	450万	2250万
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
人材育成事業	計画の実施期間における事業費合計	18万	12万	12万	12万	12万	66万	
	財源構成	社会福祉充実残額	18万	12万	12万	12万	12万	66万
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
生活介護充 実事業	計画の実施期間にお ける事業費合計	62万	330万	40万			432万	
	財源 構成	社会福祉充実 残額	62万	330万	40万			432万
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

5. 事業の詳細

事業名	人材確保事業	
主な対象者	法人で働く全職員	
想定される対象者数	19人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	所轄庁承認日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>初任給 高卒150,000円、短期大学・専門学校卒160,000円、大学卒170,000円を各10,000円ずつ上げ、人材の確保を図る。</p> <p>初任給を引き上げるに伴い、「社会福祉法人やましの里 給与に関する内規」の「別表3 階層別範囲給表」「別表4 学歴別初任給表」の金額全部を1万円ずつ上げる。それにあわせて、現職員の給与を6,500円～10,000円昇給する。</p> <p>非常勤職員についても11名全員時給20円の昇給をする。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	大学卒職員1名を採用。 全職員の昇給を実施。
	2か年度目	採用した職員の雇用と昇給した給与の継続。
	3か年度目	採用した職員の雇用と昇給した給与の継続。
	4か年度目	採用した職員の雇用と昇給した給与の継続。
	5か年度目	採用した職員の雇用と昇給した給与の継続。

事業費積算 (概算)	新たに採用した職員1名の給与他 300万円(単年度)×5年=1,500万円 昇給による職員給与の増額分+各種保険増額分 150万円(単年度)×5年=750万円	
	合計	2250万円(うち社会福祉充実残額充当額2250万円)
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	人材育成事業	
主な対象者	19名	
想定される対象者数	19名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	所轄庁承認日～平成34年3月31日	
事業内容	全国規模の研修会に参加し、事業の意義と今後のあり方、実践内容などについて、広い視野に立ち、多くの人の経験を学ぶ。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	きょうされん全国大会(北海道)6万円×3人分=18万円
	2か年度目	職員2人を対象に費用助成。
	3か年度目	職員2人を対象に費用助成。
	4か年度目	職員2人を対象に費用助成。
	5か年度目	職員2人を対象に費用助成。

事業費積算 (概算)	初年度 6万円×3人分=18万円 6万円×8人分=48万円	
	合計	66万円(うち社会福祉充実残額充当額66万円)
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	生活介護充実事業	
主な対象者	利用者20名(現員17名)	
想定される対象者数	利用者20名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	所轄庁承認日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>利用者が安心して生活介護事業に通えるように、</p> <p>①第三者評価を受ける。</p> <p>②災害時に備え、全利用者・職員の3日分の食料と水を備蓄し、防災用品の充実を図る。</p> <p>③走行年数13年、走行距離12万9千キロを越える送迎車を買換える。</p> <p>④建設して13年を経過したため、合金メッキ鋼板葺きの屋根の塗装の実施。</p> <p>以上4事業の実施により事業の改善を図る。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	<p>第三者評価を受ける。</p> <p>災害備蓄用食料・水、防災用具の購入。</p>
	2か年度目	送迎車1台の買い替えの実施。
	3か年度目	屋根の塗装の実施。
	4か年度目	
	5か年度目	

事業費積算 (概算)	①第三者評価の受診費 30万円 ②非常用食料3日分 $6,480円 \times 40人分 = 259,200円$ 水2ℓ $\times 6本 \times 20ケース = 33,600円$ 防災用具 27,200円 合計32万円 ③車輛購入費(10人乗り、ワゴン車) 330万円 ④屋根の塗装費用 40万円	
	合計	432万円(うち社会福祉充実残額充当額432万円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

該当せず
